



十七回忌によせて

追想展

燃える黒杉 愛媛県立松山工業高等学校蔵

2012年12月16日(日)～2013年1月27日(日)

休館日：月・火曜日(ただし12月24日(月)・振休)、2013年1月7日(月)、8日(火)、14日(月・祝)は開館 年末年始休館：2012年12月29日(土)～2013年1月6日(日)

開館時間：午前9:30～午後5:00(入館は午後4:45まで)

入場料：一般400円、大学生以下無料

主催：ミウラート・ヴィレッジ(三浦美術館)

協賛：株式会社ミウラ

後援：愛媛県教育委員会、松山市教育委員会、愛媛新聞社、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛

MIURART VILLAGE
MIURART

三浦保

十七回忌によせて ～追想展



三浦保氏 アトリエにて

この度、ミウラート・ヴィレッジでは、「三浦保 ～ 追想展」を開催いたします。三浦保氏は、1928年に松山市に生まれました。徳島工業専門学校を卒業し、企業人となった後、父の後を継ぎ会社経営に携わります。1959年に三浦工業を設立後、たぐいまれな経営手腕を発揮して一代で同社を上場企業にまで高め、社会に貢献してまいりました。

企業家として多忙を極める傍ら、1963年より陶芸を始め、能、書、絵画を嗜み、その高度な芸術性は晩年にかけて全精力を傾注して取り組んだ独自の陶板制作において昇華しました。

また、美術品のコレクターとしても、精魂込めて国内外から優れた美術品の蒐集に取り組みました。当館には、「良質な美術品を、地域の人々や社員に見せてあげたい」との熱い想いで集められた多種多様な蒐集品が収蔵されております。

氏が亡くなってもう17年が経ちますが、その事業と芸術への情熱と遺志は、三浦工業とミウラート・ヴィレッジに脈々と受け継がれております。今展では、特に氏の経営哲学や遊び心にも触れる機会も設けておりますので、楽しく賑やかに故人を偲んで頂けたら幸いです。

この展覧会に際し、御指導、御協力下さった方々、快く大切な作品をお貸し下さった方々に深くお礼申し上げます。

ミウラート・ヴィレッジ



信楽花入



志野茶盃 銘 白虎



志野茶盃 銘 龍の字



書 無事



陶板画 赤と黒IV



備前ひさご耳付水指

会期中のイベント

淡交会松山支部による呈茶

会期中の土、日曜日、
及び、1月7日(月)、8日(火)、14日(月・祝)
美術館2Fラウンジにて開催いたします。
※ 入場料のみでご参加いただけます。

次回展覧会

愛媛大学教育学部美術科 卒業制作展

2013年2月10日(日)～19日(火) 会期中無休



公共の交通機関をご利用の場合

- ◆ JR松山駅より市内電車にて松山市駅へ、伊予鉄バス北条行き「内宮」バス停、又は「花見橋」バス停下車 徒歩約10分
- ◆ 松山空港より車で約30分

MIURART VILLAGE
MIURART

ミウラート・ヴィレッジ(三浦美術館)

〒799-2651 愛媛県松山市堀江町1165-1
TEL089-978-6838 FAX089-978-0323
<http://www.miuraz.co.jp/miurart>
E-mail:miurart@miuraz.co.jp

駐車場: 30台と 休日は臨時駐車場(三浦工業福角
駐車場約250台)をご利用いただけます。